

参考

近鉄グループでは、今後も新型コロナウイルス感染対策を徹底していきます。

●取り組み例

【鉄道事業】

近畿日本鉄道では、車両・施設等への抗ウイルス・抗菌加工、自動改札機やエスカレーターなどの定期的な消毒、列車内の換気、窓口等の飛沫防止パーテーション等の設置などを行っています。

また、従業員はマスクの常時着用、出勤者の検温、手洗い、うがい、アルコール消毒の徹底などを行っています。



近畿日本鉄道 抗ウイルス・抗菌加工

【バス事業】

近鉄バスでは、全ての車両に抗菌・抗ウイルス加工を実施しています。

運行中は適宜空調操作を行い、車内の空気を約5分で入れ替えるとともに、車内の空気をきれいに維持できるエアコンを全車両に搭載しています。

また、定期的な消毒の実施や、乗務員のマスク着用、体温確認等の健康管理、手洗い、うがい、アルコール消毒の徹底などを行っています。

【ホテル事業】

都ホテルズ&リゾーツでは、お客様に安全で快適にご利用いただくための衛生・消毒基準として、Miyako Clean Guarantee「都クリーンギャランティー」を導入しています。館内の手すりやエレベーターボタン、ドアノブなど、人が触れる機会が多い個所を定期的に消毒したり、レストランでの座席数の間引きや対面回避による人と人との間隔の確保を実施し、スタッフの健康管理においては、出勤者の検温・体調申告と手洗い、うがい、アルコール消毒などの徹底を行っています。



フロントなど、お客さまと対面してご案内する箇所に透明アクリル板を設置

【旅行事業】

クラブツーリズムでは、ツアーディレクター（添乗員）およびスタッフに対して検温などの体調管理の徹底し、手洗い、うがい、アルコール消毒などの対策を実施しています。ご移動の際は車内換気システムのあるバスを利用し、観光・食事・宿泊施設は各業界の対策ガイドラインを順守している施設を選定しています。また、5名様以上のグループ参加については、旅行企画に含まれる食事提供の際、感染症対策の取り組みとして4名以下の単位に分かれてのご案内をさせていただきます。



バスでの適切な距離の確保

近鉄グループでは、このほかにも飲食店、百貨店、スーパー、レジャー施設など、各所で新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、お客さまと従業員の健康と安全を守るために万全を尽くしています。